



1・2月に行われたイベントなどについてお知らせします



文化財防火デー消防演習訓練

1月26日(日)、日光二社一寺文化財防火デー消防演習訓練が開催されました。

文化財防火デーは昭和24年1月26日に奈良県の法隆寺金堂で火災が発生し、多くの文化財が消失したことをきっかけに昭和30年に制定されました。

66回目を迎えた今回の訓練は、約170名が参加し、一荒山神社



息の合った連携での消火活動



消火活動の報告をする消防団員

の裏手から火災が発生したと想定し、社寺の自衛消防隊と消防団、消防本部が連携し消火活動の訓練を行いました。

訓練終了後には式典が行われ、沖縄県の首里城やフランスのノートルダム大聖堂の火災が続いたこともあり、参加者は改めて、文化財保護と防火意識の高揚を図っていくことを誓い合いました。

田母沢御用邸記念公園
ニューイヤーコンサート

1月12日(日)、日光田母沢御用邸記念公園のニューイヤーコンサートが開催されました。

日光観光大使の櫻井亜木子さん(薩摩琵琶)、大平光美さん(箏)、祥子さん(歌・ピアノ)によるユニット「日光女子楽団」が日光をイメージしたオリジナル曲「ゆらりきりりはらり」などを披露。

御用邸では、年間を通じ多彩な音楽イベントを開催しています。



特別な会場での音楽を満喫

報徳のまちづくり
セミナー

1月26日(日)、二宮尊徳研究家の安西悠子先生を講師に迎え、「二宮尊徳を巡る女性たち」と題したセミナーが開催されました。

尊徳は学びたくても学ぶことのできなかつた自分の経験もあり、娘の文にも学問を勧めます。やがて文は、父の役に立ちたいとの思いから仕事を手伝うようになり、欠くことのできない存在となったことなどを紹介しました。80名の参加者は熱心に聞き入りました。



当時の手紙紹介で笑いが起こる場面も

国体冬季大会開催2年前イベント

1月26日(日)、2022年に市内で開催される「いちご一会とちぎ国体」冬季大会に向け、道の駅日光日光街道ニコニコ本陣で開催2年前イベントが行われました。

オープニングセレモニーでは、福田富一知事や大嶋一生市長などがあいさつし、大会への意気込みを語りました。カウントダウンボードの点灯式も行われ、冬季大会までの残り日数「729」が点灯されました。

また、県内高校ダンス部によるイメージソング「いちご一会」のパフォーマンスをはじめ、宝珠保育園園児による「宝珠太鼓」、今市小学校吹奏楽部による演奏、小林小学校児童による「獅子舞体操」、今市少年少女合唱団によるコーラスも披露されました。



点灯したカウントダウンボード



「いちご一会」を演奏する今市小吹奏楽部



設置されたアイスホッケーの体験ブース



第14回全日本氷彫刻奥日光大会

1月31日(金)から、氷が溶けるまでの期間、湯元の湯ノ湖畔広場で全日本氷彫刻奥日光大会が開催されました。

全国各地の彫刻士11名により、チエーンソーやドリルなどで氷を削って作り上げた大鷲や恐竜、五重の塔など、さまざまな氷像11点が展示され、来場者は高さ2mほどのダイナミックな氷像の造形



「いろいろな彫刻があっておもしろいな!」

と、その中の細部を表現した技術に目を奪われていました。夜になると、氷像がライトアップされ、厳寒の静かな湯元に幻想的な姿が浮かび上がりました。群馬県から家族で訪れた柿沼さんは「この氷像もクオリティが高く見応えがあり、子どもたちとても楽しんでいました」と話してくれました。



ライトアップされた氷彫刻

小学生氷上大会

2月4日(火)、日光市小学生氷上スケート大会が日光霧降センターで行われました。市内16校の小学生248名が参加し、100m走、500m走、800mリレーでスピードを競いました。

児童たちはスタンドから声援を送る保護者の前を、ゴールを目指して一生懸命滑り抜けていきました。



風を切って滑る選手たち

鬼怒川温泉春節・鬼まつり2020

2月1日(土)・2日(日)、鬼怒川温泉駅前広場で「鬼怒川温泉春節・鬼まつり2020」が開催され、両日大勢の観光客などでにぎわいました。

大ガラまき大会では、ホテル・旅館の女将などがステージ場に入り、「福は内、鬼も内」の掛け声と一緒にスナック菓子や豆などをまきました。また、ステージ上では龍王太鼓をはじめ、鬼怒川ヤングオーナースクラブ鬼祭り、鬼怒川雛子八汐会、平ヶ崎お雛子会、日光街道杉並木太鼓会などが会場を盛り上げました。



キヌちゃん大好き!



まつりのスタートは龍王太鼓



八汐会のお雛子に乗って踊る観光客



気合の入った神輿渡御



「福」がまかれた「ガラまき」

文化体験のブースでは、書道やけん玉、羽根つきで、家族連れやカップルが楽しそうに遊ぶ中、忍者手裏剣と射的では、子どもたちが真剣な表情で的を狙い挑戦していました。一方、グルメのブースには、地元の郷土料理「鬼子蔵汁」や肉まん、ピザなどたくさんのお肉がメがメがメが、終始、人であふれていました。

都内から初めて訪れた沢田さん家族は「ガラまきや太鼓の演奏などいろいろあってとても楽しかった。来てよかった。お茶会の抹茶もおいしかった」と話してくれました。